

介護の将来を考える

ウェブサイト ● <http://www.nicchu-fukushi.com/> e-mail ● info@nicchu-fukushi.com

第2号 2011年1月 一般社団法人日中福祉人材交流協会



提言

介護福祉人材開国！ 社会福祉関連従業者への 外国人労働者の 入国緩和を望む。

労働力人口の減少は1人当たりの労働生産性を向上させない限り、マイナス経済成長になります。また、高齢者医療費・介護費が増大する中で社会保険制度の維持への対応など様々な問題への検討が必要となります。国家繁栄のため、介護・福祉・医療関連分野での外国人労働者の受入を進めていくことを提言します。





新春にあたり中馬弘毅代表理事に聞く。

儒教の国、中国の憲法(第49条)には、成年の子は親を扶養する義務があると書かれています。ただし一人っ子政策のため子どもの数が少なく、家族介護には限界があり、社会的な制度が必要です。日本の制度を学びに来られた上海市の方々は、中国の高齢社会に対する危機感を持っていました。

あげましておめでとう、ございます。昨年設立いたしました「日中福祉人材交流協会」は、おかげさまでかなり成果のある活動を実施することができました。お隣の中国では、一人っ子政策の影響による高齢化問題がかなり深刻化しておりますので、中国の福祉関係者は、日本における介護等の制度や福祉技術等を学びたいという強い意欲をお持ちであると以前より聞き及んでおりました。そこで私は、中国における高齢化問題の実情を確認するために、中国で最も高齢化が進行している上海市に一昨 autumn に赴き、視察や関係者との懇談を行いました。その中で現実の中国の方々の要望、彼らの

日本で学びたいという強い意欲を再確認できましたので、日本の介護施設の見学を提案したところ、さっそく上海市の民政局、衛生局の幹部による視察団が来日されることとなり、当協会と合同で見学会を実施するとともに、上海市と日本行政(大阪府・大阪市)との接点も持つことができました。この活動を通じ、両者が連携することはお互いの社会的ニーズに合うというところが明らかとなりましたので、その後、当協会も再度中国を訪問し、一方中国からも多数の関係者が来日する等、活発な人材交流が続けてまいりました。また、要路(注：厚生労働省、法務省など)に対しては、介護人材の

査証発給の緩和を働きかけたことにより、介護を学ぶ学生については、査証(ビザ)が発給される方向に話が進み始めております。これら一連の活動は、中国の方々に日本で介護・福祉技術を学んでいただき、その技術を中国における今後の高齢化問題の解決に役立てていただくことを目標としており、これこそが両国の高齢化社会への対応の礎になるものと信じております。当協会は、今後も福祉関係に携わる方々のご理解を頂戴し、中国など海外からの介護研修生の指導や研修先の斡旋等の役割を担っていくこととしていきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(談)



【国連の規定】	高齢化率(65歳以上の人口比率)
高齢化社会	7%~14%
高齢社会	14%~21%
超高齢社会	21%~
日本	高齢化率 22.7% (平成22年版 高齢社会白書)
中国	転換段階(2000年迄) …… 総人口比10.3% (1.32億人) 形成段階(2000~2040年迄) 総人口比26.5% (4.09億人) 完成段階(2040年~) …… 総人口比25%前後の高水準のまま推移 (NTTデータ経営研究所)



11月

活動報告



2010年11月 南京市より視察団を迎えました。協会会員企業である株式会社メディプランが中心となり有料老人ホームなどを案内し、無事帰国の途につかれました。

視察団来日

2010年11月26日(金) 公開セミナー(会員一般)が開催されました。大阪大学大学院堤修三教授を講師に迎え「日本・中国・韓国の医療・福祉保障について」と題しまして、各国それぞれを比較しながらおの抱える問題点について検討がなされました。日本では介護保険制度も10年が経過し、新たな問題も出てまいりました。介護保険料の抑制、介護の仕組みそのものにまだまだ不安な要素を抱えています。

セミナーの開催



介護ひとくちメモ

厚生労働省は12月20日、介護職員の処遇改善状況を公表しました。月額給与は昨年6月までの1年間で平均1万5160円増加し、一昨年10月に設けられた処遇改善交付金が機能している結果となりました。処遇改善交付金は、介護職員の賃金を上げるため、月1万5千円増に相当する額を全額国費で事業者に交付する制度で、2010年に全体の87%の事業所が申請しています。

厚生労働省の検討会は12月13日、介護福祉士などの介護職員に疲の吸引を認める要件について中間報告をまとめました。一定の研修を義務付けるほか、医師・看護職員と介護職員が連携することを要件としています。この研修は在宅のほか特別養護老人ホーム、老人保健施設などでも認める方向で、2012年度の実施を目指しています。研修や連携方法の具体的な内容は今後の課題となっています。

終わりに

11月のセミナーでは、今後の公的保険の運営の難しさがあらためて感じられました。自分が自分のために保険をかけるだけでなく、自分が万人や後世の世代のために保険をかける公的保険は、労働人口が増加し続ければ問題は起きません。未来を見据えながら、現在の問題を解決することの難しさを感じざるを得ません。

会員募集

日本・アジアの介護の将来を一緒に考えてくださる方のご支援をお願いいたします。政府の動きをいち早く会員様にお届けできる体制作りを目指しております。

当協会の決算期間は

1月1日～12月31日となっております。
年会費は法人3万円/年、個人6千円/年
詳細は当協会ウェブサイト又は事務局まで
<http://www.nicchu-fukushi.com/>
e-mail info@nicchu-fukushi.com

会員の皆様へ

- 会費の納入をお願いいたします。
会員様には請求書を昨年末に発送しております。
- | | |
|------------|---------------------|
| 会費
お振込先 | 三菱東京UFJ銀行 梅田中央支店 |
| | 普通預金 0058876 |
| | 名義/一般社団法人日中福祉人材交流協会 |
- ご住所、代表者様等のご変更ございましたら事務局までご連絡をお願いいたします。



株式会社ナイチンゲール

代表取締役／関根富士子
 東京都渋谷区道玄坂2-8-7 渋谷道玄坂ビル3階・4階
 (株)ナイチンゲールは、看護師専門の紹介派遣会社として平成12年に設立されました。「看護人材を求めの方々と」「看護資格を活かしたい方々」を繋ぎ、看護の新たなスタイルを日々模索しています。また、グループとして介護職を専門に紹介・派遣を行う(株)コーディネィアケアを設立し、福祉分野にも挑戦する企業として尽力しています。



学校法人 エール学園

代表者／理事長／長谷川恵一
 大阪府大阪市浪速区難波中3-9-3
 1967年創立。留学生・外国人の進学・就職教育、高校生・高卒生の教育、社会人教育、各種教育の受託運営、メンター育成教育を実施。エール学園のミッション(使命): お互いが共に活かし合い、高め合って生きていけるような共生共創社会を創造できる社会を育成することを使命としています。



株式会社プランニングケア 介護付有料老人ホーム レガート東住吉

代表取締役/光野有二朗
 大阪府門真市岸和田二丁目16-9
 ご利用者様、ご入居者様、すべての人に笑顔のサービスをもって、「地域包括ケアシステム」確立に向けての提案をしていきます。コミュニティガーデン「ゆうな」、「介護付有料老人ホーム レガート交野・東住吉」、高齢者専用賃貸住宅「レガート萱島・深北緑地」などの運営とともに、「New スタイルデイサービスをご提案」するほか介護事業のFC展開も行っています。

！ 会員様のご紹介コーナー

介護ニュース News

専門技術に「段位」制を導入する方針を決定。

政府は昨年11月、職業ごとに必要な知識や能力を「段位」で評価する「実践キャリア・アップ制度」の介護分野への導入を決めました。「介護○段」といった段位を設定し、教育プログラムや能力評価の基準を定める。求職者にとってはキャリアアップを目指す際の目安に、事業者は採用時などに人材の能力を判断する目安にしてもらうのが狙いです。取り組みにインセンティブをつけるため、介護報酬と連動させるのが目標です。日本では職業能力の開発を企業が中心になっ

て行ってきましたが、基盤が脆弱な新成長分野では、社会全体で行っていく体制とするというのが「キャリア段位」です。昨年5月に政府が設置した「実践キャリア・アップ戦略推進チーム」が、提唱していました。就職経験や肩書きがない若者や非正規労働者が職業訓練などを受ければ段位が付くようにし、就職をしやすいたり、段位を

取ることで「成長分野」へ労働力の移動を促すのが狙いです。

第1回評議員会が昨年9月17日に開催されました。長谷川恵一エール学園理事長は欠席されましたが、崎村真エール学園国際人材育成事業本部長が代理出席。各理事より協会の活動報告が行われたあと、種々の意見が活発に出されました。たとえばホームヘルパー2級の取得のために、カリキュラムを日本、中国で共通化をはかることなどは今後の介護人材の育成について非常に有意義である。またセミナー運営についても合意がなされ、定期的に会合を持つことに同意され、会は終了しました。(セミナーは11月に開催されました。)

！ 評議員会の開催



出席者 中馬弘毅代表理事、遠藤正一理事、和納勉理事、日本ソーシャルワーカー協会 副会長 大塚保信氏、日本主婦連合会 会長 東瀬幸枝氏、同 副会長 杉本時子氏、崎村真氏



大塚氏



東瀬氏



長谷川氏